

今求められる、 年次製品品質照査 (APQR) プロセスの 最新化





年次製品品質照査（APQR）の準備を効果的に行わないと、製品品質に関する意思決定が妨げられ、APQRプロセスの効率の低下やエラーが発生しやすくなります。

APQRを自動化することで、組織は製品品質照査プロセスを簡素化し、製品品質に関する情報に基づく意思決定の迅速化と習慣化を図ることができます。

旧来のアプローチ

APQRへのアプローチ	結果
 サイロ化された複数の異なるシステムからデータを収集	情報の断片化、非効率なデータ収集
 APQRを手作業で実施	多大な時間を要し、エラーが発生しやすいプロセス
 継続的改善を組み込めていない	品質問題が解決せず、再発
 標準的なプロセスがなく、調整の効率が悪い	レビューと承認の遅延

最新のアプローチ

APQRへのアプローチ	結果
 報告書作成を簡素化	電子署名と提出の準備が整った報告書を自動で作成
 データ収集と統計分析を自動化	効率の向上と、手作業によるエラーや冗長さの削減を同時に実現
 最新情報と措置をリアルタイムに確認しながら部門間で連携	部門間で円滑に連携し、タスクの割り当てを明確化
 いつでもレビューを実施	製品品質を日常的に評価し、継続的に改善

APQRプロセスを変革

最新のデジタルテクノロジーを利用してAPQRプロセス全体を自動化し、データ収集、分析、連携、承認のプロセスを効率化しましょう。

APQRプロセスを変革する方法をご確認ください。

Honeywell

www.spartasystems.jp

© 2023 Honeywell International Inc.